



浪花の歌う巨人  
 パギやん(趙博)一人芝居

昨年来20回の公演を経て、皆様にお届けする **決定版!**

声体文藝館  
**水滴**

とくしょう  
 徳正の右足が突然膨れ出したのは六月の半ば、  
 空梅雨の暑い日差しを避けて、裏座敷の簡易ベッドで昼寝をしている時だった。  
 …「赦してとらせよ、イシミネ…。」  
 (原作:目取真俊、脚本・演出・演戯:趙博)

写真:森一六正

2019年  
**12月14日** 土 16:30 開場  
 日 17:00 開演

**中津下毛教育会館**  
 大分県中津市加来1540-1 TEL 0979-26-2145

木戸銭 2000円

主 催 南 晃(みなみ あきら)  
 予 約 TEL 090-3015-4189  
 お 問 合 せ FAX 0979-32-3313



# 口上

「新基地建設は許さない!」「全ての

米軍基地撤去!」大多数の声と圧倒的  
支持で誕生した翁長雄志・前沖縄県  
知事が昨年8月に逝去した後も、ウチナー  
ンチュは安倍自民党独裁権力に屈しま  
せませんでした。昨年末に玉城デニー新  
知事が誕生し、今回の参院選も沖縄  
選挙区では高良鉄美さんの勝利を勝  
ち取りました。日本で民主主義が息づ  
いているのは沖縄だけだといっても過  
言ではないでしょう。沖縄の反基地闘  
争は、今この瞬間も続いているのです。

にもかかわらず、残念ながら「本土」  
の民主勢力、独裁と闘う意志、そして  
何よりも、政治中枢で徹底して対抗す  
べき「革新」陣営は、あまりにも脆弱です。  
32年前の1987年「国鉄分割民営化」  
の時、中曽根康弘の「戦後政治の総  
決算」に野党も労働組合も屈服・敗北  
して、総評・社会党ブロックは数年後に  
完全に崩壊、この国で現在進行し続  
ける「平和・民主主義・人権」の壊死  
がこの時すでに始まっていたことを、有  
権者の何%が自覚しているのでしょうか?

新自由主義とグローバル資本の攻  
撃は止まるところを知りません。貧困格  
差の拡大と人権蹂躪は野放しのまま、やっ  
と「起死回生」かと思われた民主党政



声体文藝館

# 水滴

権もあつけなく崩壊し、地震と津波と原  
発事故が私たちに襲いました。あれか  
ら8年…自由民主、社会民主、立憲民主、  
国民民主と「民主」の安売りをするよ  
うな党名が跋扈し、はたまた、元号  
を党名に挿頭してでしか「乱」を起こ  
せなかった政治圏…何よりも、投票率  
は過去2番目の低さ(最低は1995年の  
44.5%)のサンギンセンキョでした。

辺野古現地へ行くこともできず、選  
挙権もなく、ファシスト・レイシストどもを  
打倒することもできない不甲斐なさどワ  
ジワジワする思いを、私は私なりに、この  
一人芝居に込めました。声体文藝館は、  
己の懺悔であり、葛藤であり、そして、  
闘争と抵抗と連帯の意思表示でもあり  
ます。

目取真俊さんの『水滴』は、1997年  
の芥川賞を受賞した中編小説です。  
突然右足の膝から下が冬瓜のように  
膨れ上がり、親指の先の破れ目から水  
が滴り落ちる…徳正翁とくしょう 翁ジの水滴が織りな  
す奇想天外が、沖縄戦の歴史と沖縄  
の「今」を、コミカルに、シニカルに、そして、  
ラディカルに、物語ります。

週末の多忙な時間とは存じますが、  
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

浪花の歌う巨人・パギヤン(趙博)拜。

声体文藝館『水滴』中津公演を申し込みます。

氏名		■2000円券( )枚
住所	(〒 - )	
		当日、受付にて清算いたします。

FAX 0979-32-3313 までお送りください。